

令和5年度

第9回市民と議会の意見交換会

実施内容

R5.10.20, 10.21 喜多方市議会

開催状況

日 時	会 場	参加者数 (人)		
		男	女	計
10月20日 (金) 午後6時30分～8時	山都保健センター	2	0	2
	熱塩加納会館	2	0	2
	厚生会館	3	1	4
10月21日 (土) 午後4時～5時30分	市役所ホール棟	5	2	7
	塩川体育館	4	1	5
	高郷公民館	6	3	9
合 計		22	7	29

班及び役割分担

会 場	山 都 保 健 セ ン タ ー	熱 塩 加 納 会 館	厚 生 会 館
	喜 多 方 市 役 所 ホ ー ル 棟	塩 川 体 育 館	高 郷 公 民 館
司会者（班 長）	佐 原 正 秀	十 二 村 秀 孝	渡 部 勇 一
座 長（総務委員会）	遠 藤 吉 正	小 島 雄 一	矢 吹 哲 哉
〃（文厚委員会）	渡 部 一 樹	五 十 嵐 吉 也	山 口 和 男
〃（産建委員会）	齋 藤 勘 一 郎	佐 藤 忠 孝	齋 藤 仁 一
書記者（総務委員会）	渡 部 忠 寛	上 野 利 一 郎	伊 藤 弘 明
〃（文厚委員会）	高 畑 孝 一	田 中 修 身	坂 内 ま ゆ み
〃（産建委員会）	山 口 文 章	菊 地 と も 子	後 藤 誠 司

各常任委員会の各テーマについていただきましたご意見・要望等については、議会から市当局への政策提言の参考とし活かしてまいります。

各常任委員会のテーマ

総務常任委員会：「アフターコロナの市民生活」

文教厚生常任委員会：「防災減災」・「小中学校適正規模適正配置」

産業建設常任委員会：「産業の持続化対策」・「林業による地域再生」

総務常任委員会：「アフターコロナの市民生活」

No.	会場	意見要望等
1	山都保健センター	高齢者が外出せずに足腰が弱っている。老人クラブや運動会の出控えが目立つ。
2	山都保健センター	若い人も物価高騰の中、給料が少なくお金がないので外出が少なくなり、コミュニケーションがますます希薄している。
3	山都保健センター	高郷町は旧市内より観光客の入込が戻っていない。磐越西線のSL等で誘客を図りたい。
4	山都保健センター	学校の運動会と地区運動会を併せてできないだろうか。老若男女問わずコミュニティの場となりよいと思う。でもどのように持っていけば、方法がわからない。
5	山都保健センター	平成の市町村合併をしたのだから魅力を最大限に活かしていただければ、私たち市民もみんなで応援したい。
6	山都保健センター	コロナ禍時の市の対応はよくやってくれた。個人的に高齢でもあり人の集まる場所には行かないようにしていたが、老人クラブの総会や飯豊山のお札や御朱印の接客などは行っていた。アフターコロナでは地区での行事や催しは概ね再開している。
7	熱塩加納会館	コロナで規制があった期間は、懇親会がなくなり農業に関する研修会や勉強会があっても、懇親会がないため、様々な意見の交換ができず社会とのつながりが希薄であった。
8	熱塩加納会館	今年5月以降は少し様子が変わり、懇親会込みの研修会もできるようになった。
9	熱塩加納会館	地区の運動会も復活したが規模が縮小されてしまい、その後の飲食をしながらの地区の交流会もまだ完全に復活して

		いない。
10	熱塩加納会館	その他の地区行事への参加も減少している。
11	熱塩加納会館	コロナ感染に対する懸念が払しょくされていない。
12	熱塩加納会館	神社関係の祭事の集まりも制限があるが、地区の集まりに関しては、スピードは遅いが復活の兆しが見えてきた。
13	熱塩加納会館	過疎化が進み、子供の減少が顕著で地区の集まりが盛り上がらない。
14	熱塩加納会館	空き家に新たな転入があるなど明るい話題もある。
15	厚生会館	福島市に住んでいたが、昨年6月に喜多方に帰ってきた。帰ってきてコロナについて深刻に考えることは無かったが、蔵の湯や夢の森で客が唾をはいたりするのを見て、自分で気を付けていくしかないと思っていた。
16	厚生会館	コロナ禍では、子供を持つ親としてずっと制限させられてきた。子供にとって3年間は大変な時であった。3歳からマスクをせねばならなかった。マスクが嫌でこども園や学校の登校を拒否する子供もいた。マスクをかけることにより、保育士さんの表情が分かりにくかった。現在も、保育士さんや市の職員の皆さんはマスクをしている。アクリル板がなくなったことは喜ばしかった。 子供たちの成長を考える時、マイナスは多かった。私個人のこととしては、仕事を辞めざるを得なかった。今後のこととして、5類に変わったことで医療費の負担が生じるかもしれない。どのようになっていくのか。
17	厚生会館	喜多方市では、コロナについての情報がなかった。情報を流して欲しかった。かかった場合の対応の仕方が市民に衆知されるようにしてほしい。
18	市民ホール棟	上高額では独居老人が100人ほどおり、中には自力で電話もかけられない方がいる。
19	市民ホール棟	コロナの予防啓発活動を増やしてほしい(以前に比べて市からの啓発が少ない)。
20	市民ホール棟	コロナの薬剤が高額なので、罹患しても市販の鎮痛剤を服用し、病院に行かない方もいる。
21	市民ホール棟	上高額では老人コミュニティの場では女性が圧倒的に多いので男性の参加も促してほしい。
22	市民ホール棟	上高額では会合や催し事は概ね再開している。
23	市民ホール棟	コロナの定点観測は信憑性に乏しい為、喜多方市で独自に罹患者数や死亡者数を公表してほしい。
24	市民ホール棟	独居老人が多くゴミ出しが出来ない方もいる。地域共助が足りていないので何とかしてほしい。
25	市民ホール棟	アフターコロナでも飲食に伴う罹患があり、「会合をしたから悪かったんだ」という声が心苦しい。
26	市民ホール棟	各地でイベントは回復しているが、しきみ球技大会やバザーは行っていない。
27	市民ホール棟	結婚数が減っている。

28	市民ホール棟	目的がはっきりしない集会ほど人が集まりにくい。買い物支援や運動支援、〇〇サロンなど目的が明確で生活に直結することや個人に恩恵のある集会だと老人たちも集まりやすい
29	市民ホール棟	認定こども園ではお知らせなどをアプリ管理するようになって便利になった。私立幼稚園などにも波及してほしい。
30	市民ホール棟	子どもを増やすことや移住者を増やすことであれば、市として目玉となる政策を掲げるべきで地域全体で子育てをする環境が望ましい。
31	市民ホール棟	用事のある時はめぐらざで子どもをみていただけるのでとても助かっている。
32	市民ホール棟	産科が喜多方市になく、産前産後のケアも若松や猪苗代まで行かなくてはならない。少子化対策と逆行している。助産師の導入や先進地の取り組みを参考にしてほしい。
33	市民ホール棟	街づくりを行うにあたって喜多方市で先導して実施できる行政マンの育成を行ってほしい。ある意味特色を活かした街づくりが推進できるようにしてほしい。
34	市民ホール棟	公私の保育園こども園では意見交換会を行い、秘匿性の高いアンケートはとても良い。子どもを預けている以上、強く要望できない保護者も多いので意見しやすい取り組みの更なる強化を市にお願いしたい。
35	塩川体育館	コロナ禍で生活は変化したが、完全には元に戻っていない。
36	塩川体育館	マスクを外す大号令はまちがいではないか。 マスクをする必要性については、それぞれの行動から考えるようにすべきではないか。
37	塩川体育館	一方で制限緩和に伴い、コミュニケーションの機会が増えつつある。
38	塩川体育館	行政の対応について 行政の感染対策については評価する意見もある。しかし、マスク着用の必要性や3密防止など基本的な感染対策の理解が進んでいない人もおり、引き続き注意喚起が必要。
39	塩川体育館	近日はコロナよりインフルエンザの流行がみられる、子供から親に感染するケースも多く学級・学年閉鎖までに至っている。
40	塩川体育館	コロナ感染症の5類指定後の行政の感染対策についてどうなるのか
41	高郷公民館	高郷町では、佐原病院が診療所をやめたので困る。キラリを山都と高郷の間あたりにおいてほしい。
42	高郷公民館	コロナの対策については、国の指示を待つ前に県や市町村で独自の対応があってもよかった。
43	高郷公民館	ワクチン反対派です。食事に気を付けて、基本的な免疫力を上げる必要がある。
44	高郷公民館	5類になり今は濃厚接触者はいつでも外出が出来るようになった。怖い。市の独自の政策を取っていくべきだ。

45	高郷公民館	一斉に学校が休校になったが、市議会で休校にならないように反対すべきだったのではないか。
46	高郷公民館	PCR 検査キッドを配ることは出来なかったのか。

文教厚生常任委員会：「防災減災」・「小中学校適正規模適正配置」

No.	会場	意見要望等
1	山都保健センター	防災関係と言っても、自然災害がメインなので、起きた時の対応が課題だ。
2	山都保健センター	何かあった時に行政や議員が来てくれる事はほっとする。安心と思う。
3	山都保健センター	一昨年、堤が抜けて国の対策地域だったので、国で復旧をやってくれた。工事が終わったら、対策地域の指定から外れたので、これからは自分たちでの管理が大切なのだと受け止めている。
4	山都保健センター	<p>小中学校の統合問題は、統合のメリットをもっと前面に出しても良いのでは。保護者も反対というだけではない。反対の人達の意見は理解できない。私も PTA の役員はやってきた。分校という制度もあるが、もっと柔軟に考えたらと思う。</p> <p>昔の事を言えば、冬季は通学に 2 時間もかかった。場合によっては泊まる事もあった。</p> <p>スクールバスとか上手く利用すれば良いと思う。</p> <p>幼稚園もどうせやるなら、もっと早く話していく事が大切。色々試行して良くなる取り組みをしていけば。発展的な考えでやってほしい。</p> <p>パブリックコメントもやっているのだから、進めて行っても良いと思う。</p>
5	山都保健センター	防災関係で、自主防災組織の立ち上げについて説明は受けているが、作っても良いが、若い人がいないので尻つぼみになってしまう。運動会だっ行ってない。
6	山都保健センター	<p>統合問題は、昔は子供もいたが、学校から家に帰ると、じいちゃん、ばあちゃんしかいない。遊び相手がいない。そうになると、喜多方、塩川に行ってしまう。山都に行っても複式なら他へ行った方が良いとなる。私の地区では、今は未就学児も小中学生、高校生もいない。昔 130 世帯あったが、今は 70 世帯で一人世帯も半分になっていると思う。敬老対象者が 70 人位いる。</p> <p>勤め先が無い事も大きい。働いている人がいても 60 歳以上の人となっている。</p>

		昔、飯豊山登山が盛んな頃は大勢の人がいたが・・・
7	熱塩加納会館	針生地区（45世帯）には、全員参加で自主防災組織が立ち上がっている。
8	熱塩加納会館	具体的な活動は、危険個所を地図で確認。備品の整備。
9	熱塩加納会館	役員で新しくなった消防署の見学会を11月4日に実施する。今後の活動として、消火栓の使い方をやってはどうか、という話も出ている。
10	熱塩加納会館	大里地区は、10年くらい前に自主防災組織を立ち上げた。消火訓練などを実施したことがあるが、最近は、実施していない。
11	熱塩加納会館	子どもがいる親戚と話したら、すぐに統合したいという話だった。こんなふうになっているのかと驚いた。
12	熱塩加納会館	適正規模適正配置基本方針の基、令和元年から審議が始まっている。これから子どもがどれくらいの数になるとわかっていての令和8年度での統合なのと思っている。
13	熱塩加納会館	会北中学校に入学しないで、喜多方二中に入学する子どももいると聞いている。令和9年度まで小学校に子どもいるの。学校もつの。
14	熱塩加納会館	熱塩加納の場合は、2つ小学校が1つになってもまだ地元に残るのでもいいかもしれないが、中学校はなくなってしまうかもしれない。
15	熱塩加納会館	高校生たちが就職して、出て行ってしまって、地元に戻ってこないことが問題なのではないか。それを防ぐためにやってほしい。子どもが少なくなったから学校を統合するのではなく、後継者を残す方法を対策してほしい。近くに工業団地を作ってもらって、会社を誘致して働ける体制を作ってもらったほうが、それが子どもを増やす一番の対策ではないかと思う。
16	熱塩加納会館	学校の統合で対策したって、最後はゼロになってしまうと思う。
17	熱塩加納会館	若い人がどうしたら定着するかを考えてほしい。地域が発展するやり方をしないと、熱塩加納地区・喜多方市はだんだん小さくなっていくだけである。働く場所がないから、若い人が地元に残れない。すると子どもも増えない。若い人達から見て、喜多方はいいなと思える魅力を出してほしい。そういう政策を先に考えてほしい。そういうことを何もしないで、統合ばかりしたって駄目だと思う。
18	厚生会館	喜多方市は災害が少ないため、のんびりしているのではないか。
19	厚生会館	災害の時町内会長、自治会長の役割が明確にされていないし避難場所もよくわからない。
20	厚生会館	他の地域では災害時にボランティアセンターができるが喜多方市の設置はどうなのか。

21	厚生会館	除雪については問題ないと思う。
22	厚生会館	日中ダムの決壊はどうなのか。
23	厚生会館	子どもが少ないので統合はしょうがないと思う。
24	厚生会館	統合した場合はスクールバスをお願いしたい。
25	厚生会館	正規模適正配置とはまた違うが今現在不審者による子供たちへの声かけがあるため、保護者としては心配している。
26	市民ホール棟	消防団の人数は足りないのか。年齢で辞めざるを得ないとか、班長になったら辞めるとか、その辺はおかしい。昔は、地域ですぐ出動出来る人で構成していたが、今は数合わせで入っている所もある。
27	市民ホール棟	消防団の手当制度は変わったのか。
28	市民ホール棟	幸町は自主防災組織があるので、防災訓練は続けている。やっていたら相応の効果がある。
29	市民ホール棟	建設業とか業者団体との防災協定は結んでいるのか。
30	市民ホール棟	寺町の子供達は笹屋別館から北上して1小へ行くが、2小の方が近い子もいる。行政区で割らないやり方もあると思うが。
31	市民ホール棟	三中は無くならないのか。子供増えれば問題ないが・・・
32	市民ホール棟	消防団員は抜けられなくなっている。
33	市民ホール棟	私の地区でも自主防災組織が出来た。
34	市民ホール棟	熱塩加納地区では町民運動会が防災運動会に名前変わっている。ポスターも見た。中身も炊き出し競争とか、AED 操作法の競技とか、高齢者も参加出来る。例えば土嚢作り競技をやって、出来たものを災害用に保管しておくとか。
35	市民ホール棟	熊の出没が怖い。今年は街中にはまだ出ていないが。
36	市民ホール棟	小規模多機能自治という事もあって、そこに小学校がある事は大切だ。地域づくりと合わせて考えていく事が大切。統合を急ぐなら、まちづくりも一緒に考えていかないとダメ。
37	市民ホール棟	中学校の規模が小さいと部活のメニューが少なくなる。そこで地元スポーツクラブと一体で考えるとかの方法となる。そうしたフォローの仕方も考えていく事大切。
38	市民ホール棟	子供の送迎を考えてほしい。
39	市民ホール棟	私の地区は1600人で、老人が100世帯ある。災害が発生したら消防団は10人、民生委員は2人しか

		いない。これでは対応出来ない。そこで、私が資料を作り、行政区に働き掛け、来年やっと自主防災組織が作れる事となった。
40	市民ホール棟	去年の8月大災害では、ボランティアセンターの設置が無かった。
41	市民ホール棟	自分は、台湾に何年かいたが、日本人の気質は他人の事に気を使う。それを防災に生かす事だ。そのきっかけを市や議会が作ってやれば良い。そう言うが、昔はそうだったが、今はコミュニティが壊れている。昔とは違う。そう上手くはいかない。
42	市民ホール棟	災害で言うと、ハザードマップでは不十分だ。やはり映像で、目に見えるものを作って見せるべきだ。そうすれば皆の受け止めも変わってくる。一人暮らしの老人の対策もその中で考えるべき。
43	市民ホール棟	喜多方に来て、ダイユー8辺りからの街路灯が少ないと気づいた。又、公衆電話も見当たらない。通学路の安全も同時に考えていくべき。中学生も部活で遅くなる。昨日も図書館付近で声掛けがあったと聞いた。
44	市民ホール棟	小学生の通学距離4キロでは長すぎる。小学生のランドセルも重すぎる。昔は子供の体力をつけるためとか言っていたが。
45	市民ホール棟	不登校の問題は、親が先生を見下している。だから子供も同じになっている。
46	塩川公民館	塩川地区の水害については、議会でも取り上げられ、揚水ポンプの稼働が低かったことが問題となった。最近では、全国で水害が起きている。みんな慣れてしまっていないでしょうか。
47	塩川公民館	どうして目の前にポンプがあるのに防災訓練で実施しないのか。形だけじゃなくてリアリティーのある訓練が必要なのではないか。今回は、塩川と山都が被害にあったが、どこでもあり得ることなので、形だけの訓練はいらない。議会として中身を精査していただきたい。
48	塩川公民館	消防団の団員の確保は、マストの状態です。団員が少ないです。手当等の手厚い対応をお願いしたいです。
49	塩川公民館	消防団員の役割の一つとしては、地域の密着性があると思います。団員の減少は仕方ないかもしれませんが、減らさないでください。
50	塩川公民館	報酬は高い方がモチベーションは上がると思います。報酬の口座振込みはいいと思うが、楽しみが分散されて少し寂しいかもしれない。
51	塩川公民館	議員のみなさんが小中学校をどのようにされたいのかお聞きしたい。議会として、どういう町づくりをして、どういう子どもたちをつくって、どんな形で喜多方の未来を作っていくのか。適正規模適正配置問題は長くやっているが、15年から20年くらい喜多方は遅れていると思います。議会が、喜多方の教育というもの

		を考えているのか、子どもたちをどう育てていくのか、どういう大人にしていくのかを伺いたい。
52	塩川公民館	喜多方の人口は、市のビジョンよりも前倒しで減少している。今の状態では地域は残らないと思う。地域とは郡部を指すと思うが、今のままで人口が減っていけば、地域の高齢者の社会福祉や行政サービスをどうキープするのか。
53	塩川公民館	今の体制のままでは、地域は守られないのではないかと。学校は残る、そこに子どもが一人二人はいる、それって守られているのですか。本当に守られなければいけないのは、高齢者の社会福祉や行政サービスをゆきとどかせることだと思う。人口が減っていけば切られるところは行政サービスではないか。
54	塩川公民館	「地域を守る」ということはいったいどういう定義なのでしょう。
55	塩川公民館	新しい学校を作って若い人を呼び込む。若い人たちの使えるお金を増やしてあげる。子どもを増やすチャンスにつながると思う。伸びしろがあるところから伸ばして人口を増やす。結果、地域の高齢者が守られると思う。
56	塩川公民館	人口は減るかもしれないが、スピードを遅らせることはできると思う。
57	塩川公民館	駒形小、姥堂小、堂島小がどうなってしまうのか、いずれはなくなってしまうのか、いつ統廃合が実施されるのか、非常に心配している。
58	塩川公民館	塩川については、今回の第一次（案）にないということは、いったいつになるのか。中学校は、どうなるのか。みんなはそれを心配している。
59	塩川公民館	駒形地区の人は、上三宮小のように特認校として残すことができるのか、どうかという思いがある。いずれは・・・。
60	塩川公民館	運動会なども、今までは小学校と地区の合同で実施してきた。コロナ禍で実施できなかったこともあるが、高齢化は進み、若者も少なくなり、だんだんと地域の参加も難しくなってきた。運動会に代わるものも考えないといけないのかもしれない。
61	塩川公民館	学校と連携して、桜つつみの桜の苗木の植栽やメグスリの木の見学を実施している。
62	塩川公民館	学校の統廃合は反対です。通学時間が長くなるので、子どもたちの睡眠時間を奪うことになってしまいます。通学時間は、短くしてほしい。
63	塩川公民館	教職員の数も減ってしまいます。先生の数、減らさないでください。むしろ増やしてください。
64	塩川公民館	教育にお金をかけてほしい。何でもかんでもボランティアではいけないと思う。部活動の指導員やITに関

		するプログラミングなど、民間活力も必要だと思う。
65	高郷公民館	高郷地区の自主防災組織は 100%、自分たちの地区は自分たちで守るという意識がある。意識の違いあると思う
66	高郷公民館	高郷地区の不審火、今現在は自分たちでできることを地区で実施している。(パトロール活動)
67	高郷公民館	高郷地区に防犯カメラの数を増やしてほしい。
68	高郷公民館	高郷地区に防火用水に使用していた、ため池が壊れた為再建してほしい
69	高郷公民館	消火栓だけでは不十分なので防火用水を点検してほしい
70	高郷公民館	学校がなくなることは地域の過疎化が進んで地域との関わりがなくなるのではないか。
71	高郷公民館	国の基準でなく喜多方市の基準を設けてほしい（数字だけの統合でいいのか）小中学校は置くべきだ。
72	高郷公民館	地域のおこしをしようとしているのに、一方では学校の統合逆ではないか。

産業建設常任委員会：「産業の持続化対策」・「林業による地域再生」

No.	会場	意見要望等
1	山都保健センター	喜多方市全体では復旧が進んでいるが、山都町では要望しても進んでいない。理由は、業者がいないなど理由はそれぞれあると思うが農水路の復旧を早く進めて欲しい。今年（令和 5 年）は、雨が少なかったので被災箇所の二次災害が発生しなかったが、いつ発生するかわからない。
2	山都保健センター	現状の復旧が進まないと、農業を継続して続ける事が出来なくなる。国の激甚災害対応（40 万以上国の保障）を使用しない方も現状いる。そのまま農業を辞めてしまっている。持続化する以前に、この状況を何とかしてもらいたい。
3	山都保健センター	市では、市道・農道・水路の被災箇所は把握しているはずなので、早く進めて欲しい。
4	山都保健センター	サラリーマンの立場であるが、周りを見ると集約農家が目立つ。農業を継続するかしないか 2 つに分かれている。補助金目的で田植えまでするがその後はやらない。
5	山都保健センター	さまざまな物価の高騰でどの業界も大変。持続化の課題では、小中学校での教育が必要と感じる。法人化して雇用が生まれるが、給料体制が明確に見えてこない（農業関係）
6	山都保健センター	観光については、それぞれの地域で地元の方から関心が薄れているように思える。地元で愛されるイベントを行うと、

		地元の高齢者から子どもまで参加すると思う。
7	山都保健センター	林業については、山の手入れが問題。手入れができないから鳥獣被害が多く発生する。また災害など可能性も考えられる。森林環境譲与税を使用し子どもの遊べる遊具を作って欲しい。
8	熱塩加納会館	新規産業の推進をして欲しい。若者たちが事業を展開できるよう空き施設をどんどん提供して欲しい。
9	熱塩加納会館	空き施設を利用して子どもたちがものづくりに興味を持ち自分の作った物で遊べる場所を提供して欲しい。例えば、プラモデルや模型など。
10	熱塩加納会館	喜多方ラーメン屋がなぜやめてしまうのか。
11	熱塩加納会館	産業や林業が衰退しているのは外材にとらわれず、逆転の発想で林業再生を望む。外国人労働者も必要だ。
12	熱塩加納会館	日光には観光客がたくさん来ている。若松にも来ているが喜多方に来ないのは、来たいと思うインパクトがない。
13	熱塩加納会館	5市町村が合併して何年も経過しているのに、個々のこだわりが強くまとまりがない。喜多方市は一つという意識を持ってほしい。まとまるにはリーダーが変わること。リーダーの考えが重要。リーダーでまちは変わる
14	厚生会館	伝統産業である漆器業も斜陽化している。活性化の方策が必要ではないか。
15	厚生会館	大規模なバイオマス発電所を誘致し、林業の活性化につなげるべきである。
16	厚生会館	日中線記念館には消火器も無いようだし、雨漏りも心配であり、管理はどこで行っているのか。
17	厚生会館	アイデミきたかた複合施設第一期工事では、もっと地元産木材を使ってほしかった。
18	市民ホール棟	山間部に暮らしているが、人手不足や住民の高齢化が進んでいる。平地では新規就農者が今後期待されるが、山間部では新規就農者が期待されない(難しい)。交流人口を今後増やしていく必要がある。様々な外部団体との交流をおこなえる機会を増やして、人手不足の解消に繋げる施策をおこなってもらいたい。
19	市民ホール棟	観光と農業を結びつける事業(グリーンツーリズム)を活発におこない、その中で参加者と地区の方々との共同作業で信頼関係が生まれ、農業に興味を持ちここに住んでみたいなど思えるような形にしたいと思っている。各コミュニティを持つことが大事であり、まず喜多方市内の団体での情報共有、意見交換などおこない、その中で整理してお互い協力しながら市外・県外へ情報発信をおこなうなど体制作りが必要と思う。またその活動で、地域の方々への負担をなるべく掛からないように進めていく必要がある。
20	市民ホール棟	本市では、環境にやさしい農業を目指し、オーガニックビレッジや、各種支援など取り組んでいるが、その取り組みで「地域おこし協力隊」の参加も考えて欲しい。
21	市民ホール棟	会津農林高等学校耶麻校舎の今後の利活用について、農業高校跡地であるならば、農業に特化した専門学校や訓練校

		などの利活用など、地域産業の持続化できるような施設として今後に繋げて欲しい。
22	市民ホール棟	地域の木材利用が少ないと感じる。アイデミ喜多方建設の際、何らかの理由(消防法)で木材利用に制限されているので、アイデミ内に使用できなかったと伺った。今後アイデミ喜多方2期工事や、本市の施設でもっと地元木材を活用して欲しい。
23	市民ホール棟	国の食料自給率が悪い中、農業が見直されていると思うが、国もそうだが現場を見ていない。農業で生活できないから農業から離れてしまっている。儲かる農業をできれば今後農業従事者が増えていくと思う。また農産物の出荷を地元、県外だけにとらわれず海外に向けておこなって欲しい。
24	市民ホール棟	喜多方の特産物をつくるのが大事。ラーメン・そばなどあるが、地元の方が生産に多く関わり、多くの市民が利益につながるような物産をつくって欲しい。目先の事だけでなく、将来の事を見据え視点を変えて行動して欲しい。
25	市民ホール棟	市の所有する観光駐車場や、職員駐車場の休日活用を考えて欲しい。各イベントなど開催し、出店など小規模な祭の開催など(市民が集まれる場所)おこなって欲しい。
26	市民ホール棟	しだれ桜などで観光客は、増えている。今後も増えていく可能性があるが、しだれ桜の観光客、ラーメンの観光客は、本市のお土産は何を購入しているか調査した事があるか。
27	市民ホール棟	今後、起業を考えている。宿泊業で再生可能エネルギーを使用して、地元食材をふんだんに使用した食事の提供などおこない、地元をもりあげたいと考えている。
28	市民ホール棟	喜多方ラーメンを芸能人がある店に食べに来てTVで放送され、放送日以降から店が大変混雑していた。それに伴い、営業時間が短くなってしまった。店は売上が上がるのは良いことと思うが、利用していた地元の方々が来店できなくなってしまふ事が少し悲しく思ってしまう。
29	塩川体育館	働く場所が少ないから、若者は地元を離れてしまう。働く場所を構築して欲しい。
30	塩川体育館	宿泊場所がないのも問題。
31	塩川体育館	森林整備の取組みは重要だが、自然環境保全の立場で考えると緑が少なくなっている、緑をなくしてほしくない。
32	塩川体育館	森林の利活用として、バイオマス資源活用など、燃料として活かすために予算をもっと多く取っていただきたい。
33	塩川体育館	駒形行政区でも要望しているが、県道(赤枝・エルムホームのあった場所)道路の拡幅をしてほしい。
34	塩川体育館	喜多方市の道路をロードヒーティングにして欲しい。豊川・慶徳線の工業団地に抜ける橋はロードヒーティングにするべき。危険である。
35	塩川体育館	喜多方市は川が多いし水が抱負なので、水力発電を取り入れてロードヒーティングを推進して欲しい。地産地消の取

		組みをして欲しい。
36	塩川体育館	道路の維持管理をしっかりして欲しい。道路の白線が消えていて危険だし、草はぼうぼう茂っていて歩くのに危ない。
37	塩川体育館	下利根川の小学生通学路にガードレールがなくて危険なので設置して欲しい。
38	高郷公民館	東京電力の森林放射能被害補償は、森林組合を通じた補償だけで、各個人の補償には関わっていない。市として取り組んでいるのか。
39	高郷公民館	オーガニックビレッジの取組は、東京のコンサルタント会社に丸投げし、データだけをもたらっているように見える。耕作者の意見を聴き取るような取組も必要ではないか。
40	高郷公民館	花粉の出ない杉の植栽を進めるべきである。
41	高郷公民館	高郷町磐見地区5集落でたかさと里山活性化委員会を立ち上げ、集落近くの雑木を伐採し、なめこ栽培をする計画なので、補助を増額して欲しい。
42	高郷公民館	高郷第三小学校跡地に伐採した雑木を置かせてもらいたいと申し入れたが、跡地を寄付された大谷行政区より火災の心配があると言われた。良い解決策がないか。

その他（テーマ以外）について

No.	会場	意見要望等
1	山都保健センター 市民ホール棟	いいでの湯の整理整頓や掃除が行き届いていないという声を聞いている。他の温泉施設と比べると雑な点が否めない。 (下駄箱に土が残っていたり、脱衣場などに髪の毛が散乱している)
2		山都町一ノ木地区では回覧板の枚数が多い時がある(11枚という時もあった)。高齢者は覚えられない。
3		昨今、いまだかつてない人口減少に見舞われている。交流が必要。子どもが誇れるような地域、例えば蕎麦がうてる町など行政(公民館など)・学校など連携しPRを積極的に行っていきたい。
4		S L 愛好家のマナーが悪い(駐車や私有地侵入など)。
5		今回の市民との意見交換会の告知が遅い。2回程度行ってみてはどうか。ZOOMでの参加や喜多方市LINEでの告知なども有効と思われる。
6		10月23日に行政区長会があり、市長も部長も来る様なので災害の問題を含め、そこで意見を出したい。

7		昨年の大災害があったが、その後、大雨が無かった事が幸이었다。やはり2次災害が怖いので。
8		私の地区に関して言えば、回覧板に差し込まれてくる情報、枚数が多すぎる。高齢者ばかりなので、こんなに多くの枚数があったら、見るのが大変で、大切な情報さえ見なくなるのではと心配する。
9		介護保険の保険料が段々高くなっている。負担が大変だ。
10		資料を作ってきた。人口問題、少子化で喜多方の人口減少がすごい。3万人が目前だ。その事でデメリットがある。市も対策をやっているが不十分だ。そこで私の案。後でじっくり見てほしい。 付言すれば、人口減少の原因、根本は非正規が増えた事だ。(男女とも) これを解決しないとダメだ。企業も高付加価値を付けて技術革新しないとダメ。そして高い賃金も出していく事。子育てに力を入れるべき。市の財政もそこに入れるべき。
11		私は人口減少はやむなしと考える。皆、裕福になってきた事が今の結果だ。市が長期計画を出して、独自の農業を展開する事。観光業も発展させる事。喜多方市は魅力がいっぱいある。その事に喜多方市の人達が集中すべきと考える。新しい農業として水素で野菜を作る。甘いもの出来る。
12		地域の垣根を越えて、交流が必要かと思う。若者がどうかかわせるかが重要。
13		意見交換会での参加について、意見が有るならこの場に参加し発言すべきと思う。
14		地域の盛り上がりにより、地域の良さを発信できるような形にして欲しい。
15		コミュニティ組織の活性化が必要。
16		役所、支所の職員は元気な挨拶で活気がある役所にして欲しい。
17		役所、支所内の手続き案内を統一して行なって欲しい。
18		SLの写真撮影での被害がある。(マナーが悪い)
19		老人クラブ、いきいきサロン等のイベントで市議会議員が来て、話をしたいと思っている。
20	熱塩加納会館	有害鳥獣被害について、市の電気柵購入補助金があるが補助の前に設置した人には恩恵がない。
21	塩川体育館	市の経済対策補助金も非課税世帯が優遇されていて、納税している人には何もなくて、不公平感がある。
22		防犯灯の設置が少なく、暗い道が多い。
23		物価の高騰対策について、1人4000円くらいでは、対策にならないのでは、コロナ後でも物価が上昇し、不可分所得が少ない
24		子育て世代にとって、給食費の完全無料化を望む。

25		ふるさと納税の金額が増えないことに対して。
26		喜多方で教育した子供が、帰ってこない。郷土愛が根付かない、郷土愛をもっと育むべきでは。
27		農業科で学んでも、スマート農業の無人トラクターやコンバイン、ドローンなどを目の当たりにしないと農業の魅力とかカッコよさとか伝わらないのでは、また農業科の在り方を問う。
28		磐梯町から唐沢地区に至り、子供の交通安全の面からも、馬場新田周辺の道路の拡幅等の改善を駒形地区として要望している、会津総合開発協議会にも話しかけているが、進まない
29		イノシシを何とかしてほしい。クマ対策も。(鳥獣被害)
30		防犯灯が少ない。暗いところが多い気がする。
31		市民と議会の意見交換会はいいことだと思う。私は、欠かさず出席するようにしている。今回は、参加者が少なくて残念です。
32		地方交付税交付金をもっと増やすように声を上げてほしい。割を食っているのは市民ですから。
33		財務省と文科省が実施している税の教育をやめてください。税で教育が成り立っているみたいなことをするのはやめてほしい。税を納税しないと教育を受けられないみたいになってしまうので。税は財源ではないと思います。
34		路線バスは廃止しないでほしい。高齢者の足を奪うことになります。
35		道路の改善。磐梯河東インターからまっすぐ喜多方に通じる道路を作ってほしい。市内からも西会津に通じる道路を作ってほしい。物流がよくなると思う。人・物・金の動きがよくなり、工場などを誘致され、人口も増えると思う。
36		若い人の仕事を増やしてほしい。喜多方には田んぼや畑がたくさんあるので、農業をやってお金(給料)をもらえるようにしたらいいのではないか。日本の食料は外国に頼っていて、これからは頼れなくなるとも思うので。
37		若い人が少なく子どもが少ない。何か妙案はないのか。(子どもが産めない、教育費が大変)
38		人口を増やす対策はないのか。
39	厚生会館 高郷公民館	中学校はさておき、小学校の統合は困る。地域のために小学校は残しておくべきだ。子供のためや、地域のために、何が良いのか皆で考えねばならない。町民運動会も、中学校単位で出来ないか。学校に通うのに、市中のバスで通っている子供がいる。マイクロバスで通うようにするべきだ。
40		人口減少が大きな問題だ。人口を増やすということに注力すべきだ。雇用の場を増やすべきだ。10年後のことを考えると、真っ暗だ。ラーメンに力を入れて行け。
41		押切川公園の丸の競技場をサッカーコートにして欲しい。芝生を敷いて欲しい。

42	インボイス制度について。米を民間に販売する場合は、インボイスを取られるのではないか。JAに米を納める時は、インボイスはない。いつまでその制度が続くのか。
43	こども議会を開催しているが、素晴らしいことだ。また、議会が各学校へ出向いて、出前講座でもやってみてはいかがか。
44	若い人が戻ってきたくなるようなまちづくりが必要。
45	給食費の無償化。
46	地域の活力が必要ではないか。
47	まちのアピールが大切 観光案内所に聞いても地元の様子が説明できない
48	空き地、空き家が増え若ものがいない
49	空き家の所有者はいるが管理をしないので市の方で何とかしてほしい。
50	市民が使用できるシュレッターを市役所内、総合支所内に置いてほしい。
51	給食は無農薬、熱塩加納町と同じような食育をしてほしい。
52	子どもの健康、安心・安全の給食をお願いしたい。
53	有機農産物の生産者を増やしてほしい。
54	塩坪遺跡に看板つけてほしい。
55	なぎの沢堤の看板つけてほしい。
56	産婦人科で出産できる病院が喜多方市からなくなってしまっている。不便であり少子化の中必要である。
57	議員のパワハラについて、議会でも講習会等を実施すべきである。
58	運転免許証を自主返納してタクシー券を交付してもらったが、高郷町から通院や用事でタクシーを使うと高額になる。1回につき1,600円という限度額を無くしてもらえないか。

これらいただいたご意見・要望等につきましては、議会としてもその実施・実現等、今後も鋭意対応につとめて参ります。

多くのご発言をいただき誠にありがとうございました。